

お客様各位

MOCAを含有し、かつ特化則の対象となるウレタン防水材の製造の中止について

拝啓 桜花の候、貴社ますますご発展のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品をご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。

さて、かねてより皆様にはお伝え申し上げておりましたが、弊社ではMOCAフリー（無配合）及び特定化学物質障害予防規則（特化則）対象外のウレタン防水材である「DSカラー・ゼロ」「エバーコート Zero-1 シリーズ」「水硬化ウレタン」を推進して参りました。このたび2017年6月30日をもちましてMOCAを含有し、かつ特化則の対象となるウレタン防水材の製造を全て中止することと決定いたしましたのでご案内させていただきます。

一般的な2成分形ウレタン塗膜防水材の手塗タイプには、特定化学物質が含まれています。このうち硬化剤に含まれているMOCAについて、2016年9月21日に厚生労働省より、健康障害の防止対策の要請が関係業界や事業所に対して行われたということが発表されました。これはMOCAの製造工場で膀胱がんの病歴や所見が明らかになったためです。

その後、ウレタン防水材のメーカー団体やメーカー各社・防水工事業者の団体、及び防水工事業者に対して厚生労働省や労働局・労働基準監督署よりMOCA含有製品を取扱う作業者を対象とした膀胱がん検診を含む対策の要請や調査が行われました。また、工事現場や防水工事会社に対しても労働基準監督署の査察が入るようにもなりました。

そして、2017年4月1日よりMOCAに係る特化則が改正され、膀胱がん等の尿路障害（腫瘍等）を予防・早期発見するための項目が追加された特殊健康診断が義務付けられました。

特化則を遵守したウレタン塗膜防水の施工は、記録の保存を含め防水工事会社にとって大きな負担となる上、施工管理も複雑になります。特定化学物質無配合のウレタン塗膜防水材を使用することで、作業員の労働安全衛生を確保するとともに、建物の使用者や施工管理者の健康被害への不安を取り除くこととなります。このことは社会的にも重要な事項と考え、「MOCAを含有し、かつ特化則の対象となるウレタン防水材」の製造を2017年6月30日に全て中止することといたしました。今後の製造品目については添付の表をご参照ください。尚、従来よりご愛顧頂いておりました2成分形ウレタン防水材手塗タイプの「DSカラー」並びに「DSカラー・エコ」は「DSカラー・ゼロ」にすべて切り替えますが、「DSカラー・ゼロ」については皆様のご負担にならない価格設定とさせていただきます。

弊社といたしましては、皆様のお役に立てる様、更なる製品の開発・改良に努めて参る所存でございます。今後ともご愛顧賜ります様、よろしくお願い申し上げます。

敬具

2017年4月吉日

株式会社ダイフレックス  
代表取締役社長 三浦 吉晴

今後も製造を継続する建築ウレタン防水材の特定化学物質障害予防規則対象外製品一覧

製品名	MOCA	TDI
DSカラー・ゼロ (平場用・立上り用・圧送用)	無配合のため対象外	無配合のため対象外
オータス・エコ	無配合のため対象外	対象外※
エコ・ウレックス	無配合のため対象外	対象外※
ダイフレックス・エコ	無配合のため対象外	対象外※
エバーコートZero-1H (平場用・立上り用・中粘度・吹付用)	無配合のため対象外	無配合のため対象外
エバーコートZero-1S (平場用・立上り用)	無配合のため対象外	無配合のため対象外
P-2	無配合のため対象外	無配合のため対象外
USH	無配合のため対象外	無配合のため対象外
エバーコートSP-100	無配合のため対象外	無配合のため対象外
エバーコートSP-200	無配合のため対象外	無配合のため対象外
プラマックス150	無配合のため対象外	無配合のため対象外
プラマックス500	無配合のため対象外	無配合のため対象外
プラマックス450P (ND)	無配合のため対象外	無配合のため対象外
PM-5000	無配合のため対象外	無配合のため対象外
GET-1000	無配合のため対象外	無配合のため対象外

※規定量以下の含有のため対象外